

お盆の過ごし方について

新型コロナウイルスの感染が全国で拡大しています。佐賀県内でも感染は拡大傾向にあり、8月6日には1日で過去最多となる12人の感染者が確認されました。

これまでのところ、鹿島市にお住まいの方で感染者は出ておりません。これもひとえに、市民の皆様の感染防止対策の徹底によるものと深く感謝申し上げます。

このような状況の中、世の中はお盆休みに入ります。

帰省を考慮しておられる方、帰省するご家族を受け入れる方には、改めて慎重な対応をお願いします。帰省に伴う移動や大人数での会食には、少なからず感染リスクが伴います。基本的な感染予防（マスク着用、手洗い・消毒、3密を避けるなど）を徹底していただき、生活のあらゆる場面においてリスクを意識して行動してください。

お盆休み中に家族や友人と会食などを予定されている方、最近の感染の増加は、会食や交友によるものが極めて高い割合となっています。大人数の会食や接待を伴う飲食店など感染リスクが高い状況には、最大限に警戒し、感染予防を徹底していただくようお願いします。

市民の皆様、現在鹿島市で感染者は確認されていませんが、新型コロナウイルス感染症はもう誰が感染してもおかしくない状況になっています。引き続き1人1人ができる予防を徹底し、この難局を乗り越えていきましょう。

令和2年8月7日

鹿島市長 樋口久俊

新型コロナウイルス感染症に感染された方やその家族、濃厚接触者が、偏見による嫌がらせを受けたり、不当な差別をされる等、人権侵害に当たるような事例が県内で確認されています。新型コロナウイルスは、誰が感染してもおかしくない状況になってきています。市民の皆様には、感染予防を徹底していただくとともに、感染者・家族・濃厚接触者を詮索したり、不確かな情報を広めるという行為は、厳に慎んでいただくようお願いします。